

第4回 専門家会議における意見

論 点	委 員 意 見	対 応
住民の健康管理の方法 について	<p>○若年には配慮するが、初回はレントゲンとCTを撮影し、胸膜肥厚や線維性変化を見たほうがよい（名取委員、岸本委員、本田委員、成田委員）。</p> <p>○CTの費用はどうするのか（成田委員）。</p> <p>○心配だから、不安だからといって来る患者さんの場合は、過去にCTをとっても何も所見は無かった。問診で問題がないと思われるこのようなケースでは、今ではCTは撮っていない（岸本委員）。</p> <p>○問診でばく露ありと判断する閾値をどこに設定するかが大切（本田委員）。</p> <p>○ばく露の定量化は、ばく露濃度のばらつきが大きいため、数値化が難しい（名取委員）。</p> <p>○最初の1年は、ある程度の範囲で検査して、結果から絞込みをするのがよいのではないかと（名取委員）。</p>	<p>○知る範囲では、企業は医療機関と契約をしていると聞いている（労働衛生課長）。</p>
その他	<p>○石綿関連疾患に関する医師の研修を公的に行っていただきたい（名取委員）。</p>	<p>○（労働衛生課長）検討します。 →別添参照</p>

アスベスト疾患センター講習会実施状況
(9 月 1 日 ~ 1 0 月 2 1 日)

合計 2 0 回 1 , 2 0 4 人

	開催日	参加者数
岩見沢 労災病院	9 / 6	1 0 0
	9 / 3 0	5 0
	1 0 / 3	1 2
関東 労災病院	9 / 3 0	5
横浜 労災病院	1 0 / 1 9	5 2
燕 労災病院	1 0 / 6	6 9
新潟 労災病院	9 / 1	2
旭 労災病院	9 / 8	1 0 0
	9 / 1 5	1 0
	9 / 2 8	1 0
	1 0 / 8	3 0
神戸 労災病院	9 / 1 2	4 5
	9 / 2 3	2 0 0
岡山 労災病院	9 / 2 6	7 5
	9 / 2 7	5 5
	1 0 / 5	2 0 0
	1 0 / 8	3 0
	1 0 / 1	6 9
	1 0 / 1 2	6 0
筑豊 労災病院	1 0 / 4	3 0

* 医師・産業医を対象とした講習会の開催状況である。